

あづま
吾妻古墳



おもいがわさがん みぶまち
思川左岸にあり、壬生町に
またがるぜんぼうこうえんふん ぶん
前方後円墳で、墳
きゅう
丘は南北約85メートル、後
円部径および前方部幅約44
はば
メートルの規模です。墳丘は

きだん へいたんめん しゅうこう
「基壇」とよばれる平坦面上に造られ、その外側には周湟がめぐ
らされています。この地域は、こぶんじだい しもつけぬ しゅちょう
古墳時代における下毛野の首長が
集中する場所であり、この古墳もその規模から6世紀から7世紀初
しゅちょうぼ
頭の首長墓と推定されます。（「栃木市文化財マップ」栃木市教育委員会から）